

老上西の歌 「素晴らしい未来」

きっと ^{いちばん} 一番 ^{ひと} 人が ^{ひか} ^{かがや} 光り輝くのは

^{だれ} 誰かのため ^{ひと} 人のために ^つ 尽くしてる そのときだろう

現在 (いま) の僕たちを ^{まも} 守ってくれたのは

^{びわこ} 琵琶湖のような ^{ひろ} 広く ^{うつく} 美しい ^{ところ} ^{ひとびと} 人の人々だ

やさしく ^{つよ} 強く ^い 生きていこう たやむい事ではないけれど

^{ほんとう} 本当に ^い そんなふうに ^い 生きたいんだ ^{めざ} 目指したいんだ

^{おも} 想いは ^{せんねん} 千年ものときを ^と 飛びこえ ^{かなた} はるかな彼方まで

^{つた} 伝わるんだ だから僕ら ^{つく} 創ろう ^{すば} 素晴らしい ^{みらい} 未来

